

久留米大学と共にSDGsに取り組みませんか？ サポーター企業募集中！

久留米大学が展開するSDGs推進プロジェクトのサポーター企業を募集しています。
プロジェクトの更なる推進のためには、皆さまからのサポートが不可欠です。
本活動の趣旨に賛同し、ご協力いただいている企業・団体をグラウンド利用者へ周知させていただきます。
久留米大学と一緒に地域と未来のため、持続可能な社会の実現をめざしませんか？

【サポーターズプラン】

- ・医学部総合グラウンド内における看板掲示
- ・イベント等開催案内チラシへの協賛企業名
団体名の紹介
- ・久留米大学ホームページでの紹介
(広報誌等への掲載を含む)

ボードサイズ
横240cm×縦120cm

協賛金額
年額300,000円

※原則3年間の更新をお願い致します



【2024年度 ご協賛企業様】



明治安田生命



株式会社 森光商店

yamashita
TOTAL MEDICAL SUPPORT

不動産のご用命は
西日本産業株式会社
西鉄花畑駅すぐ！

まちに、夢を描こう。
Nishitetsu Group

Welltec
北原ウエルテック株式会社
Unique Hightec Fantastic

よみうり
コロラ福岡
緑する人を笑顔にする

CAR COATING MANUFACTURER
株式会社 ゴダイ
GODNI

ダイダン
光と空気を水を生かして、建物の「いのち」をつくる。

〈総合ビルメンテナンス〉
PHILOSOPHY OF CLEAN
MIZOTA
https://mizota-yk.jp/ 株式会社 三田 検索

Since 1958
九州ビルサービス株式会社
「あなたの場所を、あたためたいアスに」

包装資材・紙製品・雑貨
株式会社 マルビシ

安心・安全の創造企業
舞鶴警備保障

一般社団法人
Nanairo lab

東京海上日動

PRISM
ナナイロプリズム福岡

損保ジャパン
SOMPO Innovation for Wellbeing

BEN KEI
PROBLEM SOLVERS

信頼される安心を、社会へ。
SECOM

東京美装興業株式会社

損保・生保代理店・不動産業
久留米大学グループ企業
株式会社 ケーユー

一般財団法人
久留米大学愛恵会

(順不同)

令和6年度 活動報告 KURUME UNIVERSITY SDGs

久留米大学は地域の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献します





久留米大学 SDGs推進プロジェクト活動

本学では、グラウンド整備を機に26の企業・団体様の協賛によりSDGs推進プロジェクトを実施し、学内施設等を活用した「地域貢献活動」に取り組んでおります。みなさまの温かいご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

地域のスポーツ・健康促進拠点 医学部総合グラウンド

延べ利用者数

約
28,000人

【大会や練習、その他イベント等による利用】

ナナイロプリズム福岡、女子セブンズ日本代表、熊本工業高校ラグビー部、筑紫高校ラグビー部、NPO法人久留米アザレアスポーツクラブ、アビスパ福岡株式会社、りんどうヤングラガーズ、りんどうクラブ、福岡県ラグビーフットボール協会、県南部地区ラグビーフットボール協会、久留米市立篠山小学校、SS NEXT FC、プリチストン労働組合、筑後FC、九州学生アメリカンフットボール連盟、ROYAL STANDARD、日本アメリカンフットボール協会、ボカジャパン、太宰府少年ラグビークラブ、明治安田生命相互会社

【学内活動による利用】

ラグビー部、サッカー部、陸上競技部、アメリカンフットボール部、附設中学校サッカー部、夏休み特別講座、人間健康学部(卒論実験)、職場レクリエーション、みどりの杜保育園

ストレッチ教室

人間健康学部教員及び卒業生の健康運動指導士による運動や健康維持についての講座、身体測定、ストレッチングを実施。本学部の学生も教室の運営をサポートし、延べ75名の地域の方々の健康づくりに貢献しました。



女子7人制ラグビー日本代表候補選手との交流会

本学グラウンドで合宿中であった一流選手のプレーを見学し、一緒に鬼ごっこやボール回し競争、代表候補選手を相手にタックルやトライを子どもたち約40名が体験しました。



スポーツ教室

地域の子どもたちにスポーツに触れる機会と楽しさを伝えることを目的に、本学ラグビー部及び陸上競技部に所属する学生が講師となり、タグラグビーや鬼ごっこ、かけっこなど様々な運動を実施。グラウンドは、参加した約40名の小学生の元気な声と楽しげな笑顔であふれました。



サッカー教室

Jリーグ及び協賛企業様のご協力の下、地域の小学生約100人に対して学年に応じたプロの指導を実施。より高い技術の向上を目指して、サッカーについて深く学びました。

大学が目指すもの

これらの取り組みは、「地域への貢献」という久留米大学の基本理念の下、本学が保有する人材や施設等の資源を活用し、地域の方々のスポーツ活動の場・健康づくりの場、学生の学びを高められる教育研究活動の場となる企画を通じて、元気なまちづくりに貢献すること、SDGs「持続可能な開発目標」の達成に貢献することを目的としています。



スポーツによる地域の活性化

スポーツには多くの健康上の効果が認められているにもかかわらず、世界中で運動不足が増加しています。本学は、地域の方々がスポーツを楽しみ、親しめる環境を提供し、スポーツを通じた交流により地域活性化につながることを期待しています。

運動を通じた地域の人々の健康促進

地域に暮らす人々の健康づくりに取り組み、「健康」や「安心・安全」をテーマとしたイベントをあらゆる世代の方を対象に開催しています。専門家の知識に基づくアプローチは大学のイベントならではのものです。多くの方々に参加機会を提供することで地域全体の健康促進と持続可能な生活の実現を目指しています。

運動・スポーツを通じた子どもたちへの「質の高い教育」の提供

本学が連携協定を結ぶプロスポーツチームに所属する選手や体育系サークルに所属する学生を講師としてスポーツイベントを開催しています。教室や交流会では、彼らが持つ高度な技術や経験を伝え、子どもたちに感動と豊かな学び、体験を提供しています。

減災・防災・避難地としての役割

グラウンドは、災害時の避難所としても利用されることを視野に入れています。地域住民の安全確保と避難ニーズを想定したものであり、地域と共に誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくりに貢献したいと考えています。